

住人十色

第38回



◎練習後の一枚。その生き生きとした表情からグループの雰囲気が伝わってくるよう

歌を愛し、コーラスを楽しんで40年

コーラスグループ「内子町並みエコー」の皆さん

木曜日の午前中、内子自治センターの裏を通ると、かすかにピアノの音色と軽やかな歌声が響いてきます。コーラスグループ「内子町並みエコー」（寄町佳子会代表）の皆さんの歌声です。

グループが発足したのは昭和47年。今年ちょうど40周年を迎えました。当初は内子婦人会活動の一つとして行われていましたが、同60年に独立。現在は27人のメンバーが所属し、町内外で開かれる文化祭やコンサートなどに参加したり、施設の慰問を行ったりしています。

モットーは、「歌を愛し、コーラスを楽しむ」。谷口敬子さん（内子19第1）の指導の下、練習は毎週1時間30分、休憩なしでみっちり行いますが、歌の合間には和やかな笑い声が絶えません。発足時からのメンバーという井上幸子さん（内子14）は、「歌が大好き。楽しくて90分があつという間」と話します。

それぞれ忙しい中で上手に時間を作りパワフルに活動している皆さん。メンバー同士、互いにその姿を見て、「自分も頑張らなくては」という気持ちになるのだといいます。そんな雰囲気こそが、40年たっても変わらない若々しい歌声を生む秘密に違いありません。

編集幸記

▽広報係3カ月が過ぎましたが依然としてうまく写真が撮れません……。自分の力量がないのは分かっていますが、道具の力に頼ろうかと新たなカメラを模索中。新たなカメラで気分一新頑張っていきます。(力)

▽今号の特集のテーマはエコー。取材した皆さんのお話を聞いていて、自分のことを反省。先日、初めて遮熱シートを購入し部屋の窓に張りました。あわせて窓の外にはよき設置。小さなことだけれど、まずは一歩です。(み)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

